

**製品名: Glut5 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab11505**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	55kDa

**抗原情報**

遺伝子名	SLC2A5
別名	SLC2A5; GLUT5; Solute carrier family 2, facilitated glucose transporter member 5; Fructose transporter; Glucose transporter type 5, small intestine; GLUT-5
遺伝子 ID	6518.0
SwissProt ID	P22732
免疫原	抗血清はヒト SLC2A5 の N 末端領域由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 31-80

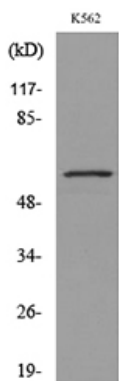
**背景**

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、小腸によるフルクトースの取り込みを担うフルクトーストランスポーターです。また、このタンパク質は、食事中的フルクトースの大量摂取による血圧上昇にも不可欠です。[RefSeq 提供、2016年6月],機能: サイトカラシン B 感受性キャリア。主にフルクトーストランスポーターとして機能するようです。誘導: フォルスコリン (Caco-2 細胞) による。質量分析: PubMed:11840567,類似性: 主要促進因子スーパーファミリーに属する。糖トランスポーター (TC 2.A.1.1) ファミリー。グルコーストランスポーターサブファミリー。組織特異性: 小腸で発現し、腎臓、骨格筋、脂肪組織でもはるかに低いレベルで発現しています。、

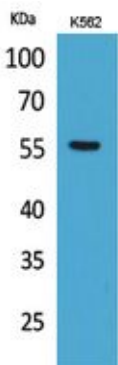
## 研究分野

-

## 画像データ



SLC2A5 抗体を使用した K562 細胞の溶解液のウェスタンブロット分析。



Glut5 ポリクローナル抗体を用いた K562 細胞のウェスタンブロット分析。二次抗体は 1:20000 に希釈された。